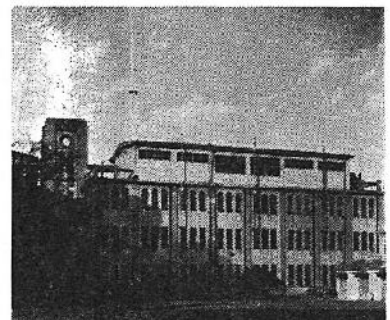




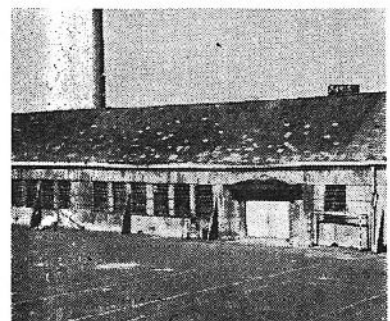
現在の母校とその周辺



現在の母校校舎



改築前の校舎



古い体育館
(昭和四十三年頃まで使用された)

◎母校

母校が今のような近代的な校舎に変身したのは、もう二十年以上も前の事である。

昭和四十九年七月に着工し、同五十二年六月には落成記念式典が催されている。

新校舎は改築前は正門を入った左手にあったプールと、コンクリート敷の運動場（この上で運動会や球技大会が開催され、部活にも助んだ）があった所に建てられ、体育館は昭和四十四年に建て替えられたものが、そのまま使用されている。

一日の仕事を終えて急ぎ足で校門に入った私達を出迎えてくれたあのオセンチ山は、昔の場所にかろうじてその姿を残しているけれども新校舎に邪魔をされて表から見る事ができないのは少し淋しい。

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

### ◎あとかき

今回の企画を思い立ったのは青葉会の幹事として昨年母校へ通うようになり、三田高校とその周辺の変わりように驚いたことからだ。全体

的にビルが大きく近代的になり、中には高層ビルもある。地下鉄も通っている。

ほぼ二十年前に母校を訪れた時はまるで別世界へ来たような感さえたものだ。変化は外観だけではない。青葉会の会合は午後六時半から始まる。出席する為に夕方田町駅に降り立ち、母校へ向かって歩く。

一日の勤めや勉強を終えて、連れ立って駅へと急ぐ人達とすれちがいがら、その人数に、特にサラリーマンが多いのにびっくりした。（三田通りをあんなにたくさんサラリーマンが歩いていたらどうか。）

このような街の変化は、ここ三田地区だけに限らず程度の違いはあっても都心に共通するものようだ。

最後に、この記事を作成するに当って、各方面から多大な御協力をいただきました。ここに改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~